



平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年12月25日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ライトオン

コード番号 7445 URL <http://www.right-on.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横内 達治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三浦 憲之 TEL 029-858-0321

四半期報告書提出予定日 平成28年1月4日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第1四半期の業績（平成27年8月21日～平成27年11月20日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	20,566	17.3	1,194	167.4	1,178	176.3	660	314.3
27年8月期第1四半期	17,528	△2.1	446	31.5	426	36.1	159	71.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第1四半期	24.28	24.08
27年8月期第1四半期	5.87	5.84

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年8月期第1四半期	69,511	33,781	48.5	1,238.36
27年8月期	63,710	33,422	52.3	1,225.16

(参考) 自己資本 28年8月期第1四半期 33,694百万円 27年8月期 33,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	ー	10.00	ー	10.00	20.00
28年8月期	ー	ー	ー	ー	ー
28年8月期(予想)	ー	10.00	ー	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年8月期の業績予想（平成27年8月21日～平成28年8月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	7.7	2,280	21.7	2,250	18.1	1,300	28.5	47.78
通期	82,000	4.8	3,050	31.8	3,000	31.3	1,350	81.9	49.62

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3 「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年8月期1Q	29,631,500株	27年8月期	29,631,500株
② 期末自己株式数	28年8月期1Q	2,422,740株	27年8月期	2,422,495株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年8月期1Q	27,208,888株	27年8月期1Q	27,174,353株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(平成27年8月21日～平成27年11月20日)におけるわが国経済は、一部に弱さが見られるものの、政府による各種政策により、雇用・所得環境の改善など、緩やかな改善基調が続いております。しかしながら先行きについては、中国を始めとするアジア新興国等の景気不振などによる影響が懸念される状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社はお客様に選ばれ続けるジーンズショップであるために、より魅力的な商品・サービスの提供に努めてまいりました。

商品面におきましては、各取引先様との多様な取り組みによって、ライトオンの強みであるナショナルブランドの品揃えを充実させるとともに、プライベートブランドにおいては「モコモコジーンズ」(裏地に毛足の長いシャギーフリース起毛を使用した柔らかい肌ざわりと保温性を兼ね揃えた商品)や丸八ダウン(株式会社丸八プロダクトとのコラボレート商品。厳選した羽毛のみを使用し、国内工場加工した軽量で暖かいダウンジャケット)等、機能的でオシャレな商品、高品質の商品を展開し、幅広いお客様にご満足いただける品揃えに努めてまいりました。

販売促進面におきましては、TVCMや他業種との継続的なコラボレーション、アーティストやタレントを使ったイメージビジュアルによるプロモーションのほか、地域別、個店別に販促を行うなど集客の向上に努めてまいりました。

店舗展開におきましては、イオンモール四條畷店(大阪府四條畷市)をはじめとして6店舗を出店するとともに、効率化を図るために1店舗を閉鎖し、当第1四半期会計期間末店舗数は521店舗となりました。

当第1四半期累計期間におきましては、秋らしい天候に恵まれ、立ち上がりの秋物商品の販売が好調に推移しました。また、TVCM等の効果もあり客数が伸長し、当第1四半期累計期間の売上高は20,566百万円(前年同四半期比17.3%増)となりました。

利益面におきましては、販売促進費等の販売費及び一般管理費の増加はあったものの、営業利益は1,194百万円(前年同四半期比167.4%増)、経常利益は1,178百万円(前年同四半期比176.3%増)、四半期純利益は660百万円(前年同四半期比314.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて5,800百万円増加し、69,511百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べて5,759百万円増加し、46,352百万円となりました。これは主に商品が5,747百万円、売掛金が954百万円それぞれ増加したこと、現金及び預金が1,208百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて41百万円増加し、23,159百万円となりました。これは有形固定資産が192百万円増加したこと、無形固定資産が42百万円、投資その他の資産が108百万円がそれぞれ減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べて5,442百万円増加し、35,730百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べて5,709百万円増加し、29,773百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が759百万円、電子記録債務が13,695百万円それぞれ増加したこと、支払信託が9,164百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて267百万円減少し、5,956百万円となりました。これは主に長期借入金が350百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べて358百万円増加し、33,781百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加があったことによるものであり、総資産に占める自己資本比率は48.5%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年9月29日の「平成27年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(2) 追加情報

(ポイント制度に関する会計処理)

販売促進を目的としたメンバーズ制度により会員顧客に付与したポイントについては、従来、使用時に売上値引として処理しておりましたが、ポイントの電子化から一定期間が経過し、付与、使用、失効の情報が蓄積されたことにより、期中におけるポイント使用高の把握及び将来使用されると見込まれるポイントに対する原価相当額の合理的な見積りが前第4四半期会計期間より可能になりました。これに伴い、従来は売上原価としていたポイント使用に対する原価相当額を販売促進費として処理し、かつ、当第1四半期会計期間末の未使用残高に対して、将来の使用見込に基づく原価相当額をポイント引当金として計上しております。

この結果、売上原価が127百万円減少し、売上総利益が同額増加し、販売費及び一般管理費が91百万円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益は、それぞれ35百万円増加しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年8月20日)	当第1四半期会計期間 (平成27年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,775	20,566
売掛金	1,383	2,338
商品	15,174	20,922
その他	2,258	2,525
流動資産合計	40,592	46,352
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	7,788	7,995
工具、器具及び備品(純額)	1,196	1,208
その他(純額)	2,079	2,052
有形固定資産合計	11,063	11,256
無形固定資産		
ソフトウェア	456	414
その他	27	26
無形固定資産合計	484	441
投資その他の資産		
敷金及び保証金	10,609	10,507
その他	1,015	1,005
貸倒引当金	△55	△52
投資その他の資産合計	11,570	11,461
固定資産合計	23,118	23,159
資産合計	63,710	69,511
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,705	5,465
支払信託	9,424	259
電子記録債務	—	13,695
1年内返済予定の長期借入金	5,710	5,610
未払法人税等	722	499
賞与引当金	454	202
ポイント引当金	233	198
資産除去債務	48	6
その他	2,765	3,836
流動負債合計	24,063	29,773
固定負債		
長期借入金	3,660	3,310
資産除去債務	2,382	2,469
その他	181	177
固定負債合計	6,224	5,956
負債合計	30,288	35,730

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成27年8月20日)	当第1四半期会計期間 (平成27年11月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,195	6,195
資本剰余金	6,481	6,481
利益剰余金	23,679	24,067
自己株式	△3,100	△3,100
株主資本合計	33,256	33,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	109	87
繰延ヘッジ損益	△30	△38
評価・換算差額等合計	78	49
新株予約権	87	86
純資産合計	33,422	33,781
負債純資産合計	63,710	69,511

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年8月21日 至平成26年11月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年8月21日 至平成27年11月20日)
売上高	17,528	20,566
売上原価	8,416	10,193
売上総利益	9,111	10,373
販売費及び一般管理費	8,665	9,178
営業利益	446	1,194
営業外収益		
受取家賃	13	5
受取手数料	6	9
貸倒引当金戻入額	4	3
その他	6	2
営業外収益合計	30	20
営業外費用		
支払利息	37	30
賃貸費用	11	3
その他	0	2
営業外費用合計	50	36
経常利益	426	1,178
特別利益		
移転補償金	5	—
新株予約権戻入益	0	0
特別利益合計	6	0
特別損失		
固定資産売却損	—	4
固定資産除却損	30	52
店舗閉鎖損失	17	0
減損損失	44	0
特別損失合計	91	56
税引前四半期純利益	340	1,121
法人税等	181	461
四半期純利益	159	660

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。